

中部縦貫自動車道松本波田道路 (松本市島立―波田石原間、全長 5.3 km) の用地取得が波田・新村地区で進み、杭が打たれ、ルートが帯状に示されている。今後、和田・島立地区でも用地取得

中部縦貫自動車道 松本波田道路

中部縦貫自動車道松本波田道路 (松本市島立―波田石原間、全長 5.3 km) の用地取得が波田・新村地区で進み、杭が打たれ、ルートが帯状に示されている。今後、和田・島立地区でも用地取得

が行われる。

松本波田道路は、国道 158 号線の渋滞解消・交通事故の減少、観光資源 (松本―上高地―飛騨高山―白川郷など) の接続による地域活性化といったメリットが



「悪霊退散を願い一針一針」

下新北町会の勝家永江さんよりアマビエの人形をお借りして、公民館に置かせていただいています。



新村の人口・世帯数	令和3年3月1日現在
世帯数	1,313 戸
男女	1,540 人
合計	1,662 人
合計	3,202 人



建設予定地の根石地区の風景

ある。反面、長野県下でも有数な優良農地が失われる。松本郊外の田園風景の景観を損ない、自然環境への影響も懸念されている。初めて高速道路が開通してから 50 年以上が経ち「高速化」「自動運転」が話題になっている。新しい時代の流れに「習合し、発展した生活・考えが築かれればと願う。

ひと汗かきました！ 体操教室



タオルを使って肩甲骨周りをほぐす

2月10日 (水) 福祉ひろばにて体操教室が 20 名の参加者で行われました。講師は健康運動指導士の寺平美樹さん。まずは講義。病気の要因は生活習慣や運動不足にもあるとのこと。正しい姿勢を保つ、ラジオ体操も手を抜かずに行う。心身の疲れの解消、免疫力アップを目指しましょうとのことでした。今回は肩の筋肉を動かす体操。寒さや、コロナ禍で縮こまった肩甲骨周りをほぐす動作でした。歩くときの正しい腕の振り方の指導やタオルを両手に握り、胸を反らすなど、負荷をかけた運動で肩周辺がすっきりしました。汗をかく位の運動が必要とのことでした。

八束穂

新型コロナウイルスが流行して一年が経過し、さまざまな行事などが中止となった。新村体育協会も何もうできないまま令和 2 年度

が終わろうとしている。3 密回避が重要なので仕方がない。松本市スポーツ推進委員協議会も事業計画をもとに会議を開催する中で、不特定多数の集客等、感染拡大の心配もあり、中止という結果に至った件がほとんどだった。そんな中、コロナ禍でもできるイベントを考え、研修も兼ねて 11 月に 30 名以上の協議会メンバーで、感染症対策にも十分配慮してウォークラリーを開催した。梓川の梓水苑を拠点として、自然豊かな梓川地区の約 4 キロのコースを、ゲーム・クイズを交え 4 チーム編成で実施した。久しぶりに元氣な顔がみられ、距離をとりながらの会話も楽しむことが出来て好評だった。12 月には、スポーツ推進委員向けに信州大学の先生を講師に招き、スポーツと新型コロナウイルスに関する講演会を開催した。これからは、皆で知恵を出し合い、ウィズコロナで何ができるかを考えていきたい。

シリーズ

新村地区の輝く人 ①

上高地洋蘭
青木 秀行さん

花いっぱい運動発祥の地「松本」。なかでも新村は花き生産が盛んな地区です。

今回は南新中町会の「上高地洋蘭」青木秀行さん(51)にお話を伺いました。高校、大学と農業を学び、家業を継ぎ現在2代目として奮闘中です。

●生産している花について教えてください。↓蘭の仲間です。シンビジウムです。3,000以上の品種があります。その中の24〜30種類を栽培しています。思い違いをされている方も多いのですが、種を蒔いてその年に開花して直ぐに出荷できるわけではありません。作りたい品種を発注してから1年後に苗が届きます。その苗を植えて、ビニールハウスで3年かけて開花株に育てます。

●どの位の量を生産していますか。↓6,000㎡に27棟のハウスがあり、年間で約1万鉢を出荷します。普段は5人で作業していますが、11月〜1月のピーク時には11〜12人

体制になります。繁忙期は寝る間を惜しんで作業していますよ。

●どんな苦労がありますか。↓ハウス内の環境には気を使います。シンビジウムは人間が気持ちいいと思う温度帯を好みます。冬はボイラーで温かく、夏は寒冷紗(遮光シート)や換気ファンで涼しくしてあげます。ハウスは3重の屋根で、状況に応じて開け閉めします。各ハウスの温度センサーは自宅の警報と連動しているの、ボイラー異常などで夜中に起こされることもあります。なにより近年の異常気象での環境変化には困惑しています。夏の異常な暑さは花芽を痛めてしまいますから。

●大変な作業ですがやりがいがありますね。↓そうですね。蘭は花の女王ともいわれています。その最高級の花を自分の手で作っているという誇りはあります。

●最後にひと言。↓蘭は1万5千種類があり、毎年園芸用新品種が開発されています。なかでもシンビジウムは初心者でも育てやすく、花も長い間楽しめます。品種も多く好みの花が必ず見つかります。不安な方はアドバイザーします。ので、ぜひ購入して育ててみてください。

お世話になりました

松本大学 総合経営学部
観光ホスピタリティ学科
4年 須藤 駿さん

3年間、新村公民館編集委員を務めさせていただき、所属するきっかけになったのは、大学の地域づくり考房『ゆめ』で紹介していただいたからです。元々編集・広報などといった仕事に

興味を持っており、過去には学園祭実行委員の広報係の経験のあった自分にとって魅力的な活動だと思い、参加することを決めました。

生まれも育ちも長野市だった僕は、入学するまで新村地区のことは一切知りませんでした。それでも皆様があたたかく迎え入れてくださり、委員に馴染むまでに時間はかかりませんでした。この活動と、大学での茶房『みずゝ屋』での活動のおかげで、新村のことを隅から隅まで肌で感じる

上馬頭観音講 開催
去る2月7日(日) 樽木堰橋南に在る、上馬頭観音像群で祭典(供養)が行われました。この祭典(供養)は、大正12年から連綿と受け継がれてきた上新両区の伝統行事です。講員3名(内大当屋1名)の当番が朝から祭典準備をします。幟を立て、提灯を飾り付けて祭壇を設け、酒や果物、菓子などを供えます。そして専称寺の住職を聘して念仏を唱え、供養します。通常の年ですと、午後から上新公会堂を会場にして、講員が揃って直会(なわい)を行います。が今年度は新型コロナウイルス感染防止のため祭典のみとしました。



ここで感心したのは、直会の酒肴が主目的と捉えられていた観音講ですが、さすがに供養の心も持ち合わせていたことです。近世末から明治・大正・昭和30年の前半までは、農地の耕耘作業や荷役等の重労働は牛馬が担っていました。このように、人と馬は労苦を分け合っていました。そして使役の果てに斃れた馬を、先祖達は感謝し観音様として崇め祀ってきたのです。コロナ禍でも、絶やさずに先祖の心を守り伝えた当番方に頭が下がりました。



新村小学校由来の大樹 松枯れ!

松本大学教育学部棟玄関先の大事にされてきた赤松に昨年7月頃古い葉に赤褐色化が現れ始め、9月にはマツノザイセンチュウが確認されました。一気に樹全体が褐色となり枯れてしまいました。2月27日(土)に伐採処理されました。新村小学校当時の最後の松であっただけに惜しまれます。

新村文化祭でのアカベラコーラス(本人右端)



ことができました。新村の皆さんは温かく好意的に接してくださいました。これは過去の先輩方が築いてくださった賜物であり、自分も同じように新村の皆さんから感謝されような存在になりたいという思いが常にありました。本当に素敵な4年間でした。お世話になりました。